



元気アップみのり

2018年(平成30年)

夏の号

発行 NPO 法人元気アップみのり
住所 〒678-0052 兵庫県相生市大島町 3-4
電話 0791-22-1330 Fax 0791-22-1347

「酷暑」に耐えて・・・

「かつて経験したことのない事態です！」

「直ちに命を守る行動をとって下さい！」

七月の豪雨の時にはこんなメッセージがよく流れましたが、その後の猛暑も「かつて経験したことのない」暑さ！「命を守る行動」としてエアコンが不可欠になり、学校にも導入が一気に進みそうです。皆さんはどのように過ごされていますか？

異常気象が「正常」となってしまうようなのが怖いです。サマータイム導入よりフランスのようにバカンスの導入なんていかがでしょうか？



ミニひまわりの花が一斉に開きました。元気をもらいたいぐらいです

ウイズin西はりま商品開発実績報告会 —カップサラダの開発について発表—

ウイズin西はりま(西播磨)

障害者就労支援施設等連絡協議会

には収入アップ促進事業として新商品を開発した事業所に一件当たり10万円を助成する制度があります。平成29年度は5つの事業所(赤穂精華園・愛ランド・フロンティア・すぎの木・元気アップみのり)が実施した6件の商品開発に対し助成が行なわれました。

去る7月20日、その事例発表会が龍野県民局で開かれ、元気アップみのりは5月から販売を始めたカップサラダについて企画から販売までの苦労を栄養士の上住さんがパワーポイントを用いて発表しました。他には赤穂精華園が塩ラスク、愛ランドはハーブ小物とポップコーン、フロンティア



女子会みたいですけど、これも商品開発の企画会議です。ここからカップサラダが生まれました。

は靈芝茶、すぎの木は木製パズル等についての発表がありました。完成度や洗練度の点ではまだ多くの課題があるとはいえ、各々の事業所の熱意と努力、発想と工夫には多くの学ぶ点がありました。昨年、相生市のボランティアグループが「あちゃんず」が開発した柚子味噌(ゆずみそ)が国際的な賞を獲得して話題になりましたが、私たちがもいつかヒット商品を出したいものです。

トライやるウィークに 今年も双葉中生が3人来所

平成30年度の通常総会を開催！ 6月15日(金)相生市総合福祉会館301号室

第七回元氣アップみのり通常総会が6月15日、例年通り福祉会館三〇一号室で出席者11名、委任状提出15名、計26名の参加で開催され、①平成29年度事業報告、②同会計及び監査報告、③平成30年度定款変更、④同役員改選、⑤同事業方針、⑥同予算案、⑦議事録署名人選出、の七つの議案について報告と審議がありました。前回の総会では2年続きで赤字決算となったことについて率直な反省と黒字化への決意が語られました。努力の甲斐あって昨年度は3年ぶりに黒字決算とすることができました。

また昨年はコロナ「DOM便の仕事」を本格的に始めたり、通所が困難な利用者のために在宅ワークの仕事を始めたりと、かねてより追求してきた収益事業の多角化が一気に広がった年でもありました。しかし利用者はふえておらず、相変わらず定員を満たせなかったこと、事業の継続に関して後継者確保の問題が浮上してきたこと等、難しい課題が残されました。

今期はこうした事情をふまえ、個々の利用者へ添った支援のあり方を追究し、出勤率を向上させ、かつ新しい利用者を迎え入れる、収益事業については職員が多角化に振り回されぬよう何を中心柱に据えるのかを明確にすること等が語られ、今期も黒字決算を維持するとの方針が示されました。

他に、今期よりNPO法人に対して決算資料である貸借対照表の公示が義務づけられたため、当法人としては定款を変更し、H21上で電子公告をすることになりました。また役員全員が任期の2年目を迎えたので総会に諮ったところ全員が再選されました。

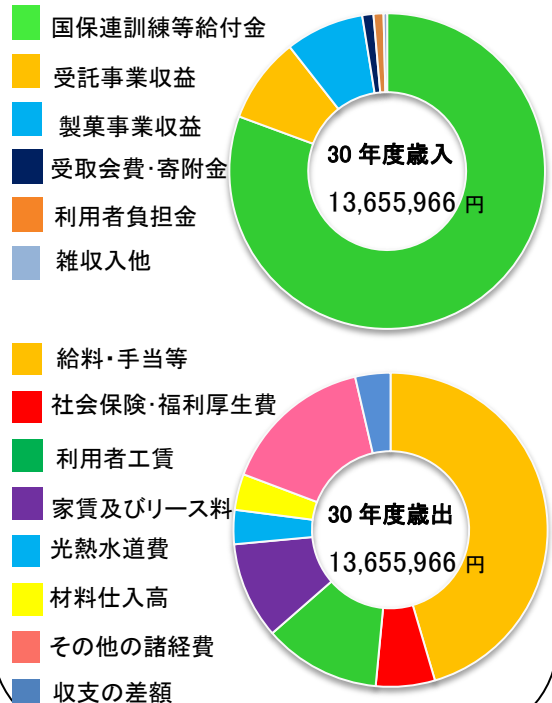
出席者からは、作業所に対して家族会による支援が必要との発言などをめぐって意見が交わされた後、定刻に閉会となりました。

6月4日から8日まで「トライやるウィーク」ということで双葉中学校から男子2人、女子1人の元気な中学生3人がやって来ました。

早速、現場の作業に入ってもらい、例年通りお菓子の袋詰めから運搬の助手、福祉会館でのパン販売などの作業の他、今年からは新たにコロナ「DOM便」の配達を体験してもらうことになりました。作業所長が同行しながら、作業所のある大島町を自転車で乗って、手にはバーコードを読み取る携帯端末機をもって各家々を回りました。いろいろな仕事をしたので中学生にはキツかったでしょうが、3人とも1日も休まず頑張りました。本当にお疲れさまでした！



平成30年度予算内訳



シフォンケーキの 売上が好調です！

ここに来てシフォンケーキの売上が好調で嬉しい悲鳴の毎日です。本町商店街のここにこお助け隊のお店に定番で置いてもらったのがよかったです。皆さん！本町商店街にもぜひお立ち寄りください。



後編 編集記



前回、春がもう終わる頃に「春の号」を発行し、今回また夏の終わりに「夏の号」を出すこととなってしまいました。このパターンどこかで打破せねば…

8月24日に予定されていたウイズin西はりまのスポーツ文化交流会が台風のため中止になって本当に残念でした。記事にしようとしてスペースを空けていたので、また誌面構成を考え直すハメとなり、苦勞しました。(横)